

委託事業実施内容報告書

平成21年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業

【日本語教室の設置運営】

受託団体名 小松市国際交流協会

1 事業の趣旨・目的

日本語と教育学習のサポートを行いながら相談相手になることで、学習遅れや非行防止に繋げる。

2 運営委員会の開催について

【概要】

開催日時	出席者	議題	会議の概要
5月10日	保護者、学習者、教授者、補助者、当協会アドバイザー、ブラジル人生徒、通訳者	支援者の意見交換会、 市内外国人生徒の現状報告（参加予定の学習者について） 支援方法について	支援者が支援方法などについて意見交換を行った。中学校で支援している日本語講師や、ブラジル人中学生の意見も参考にした。 予定受講者の確認と開講日程と体制について決定。
5月17日	保護者、学習者、教授者、補助者、当協会アドバイザー、通訳者	教室の趣旨と日程等について	保護者と学習者に向けて事業説明した後、親睦を図る為に交流会（ゲーム）を行った。
10月4日	補助者、当協会アドバイザー	学習者と教授者の連絡方法、経過報告	学習者と教授者の連絡が滞ってきているので、再度連絡方法の状況を確認し、改善した。
3月14日	補助者、当協会アドバイザー	結果報告、今後の支援について、	次回に向けて反省と引き継ぎ事項。

【写真】



5月10日会議風景

3 教室の開催について

- ① 日本語教室の名称 在住外国人の生徒学習支援
- ② 開催場所 こまつまちづくり交流センター(石川県小松市小寺町乙 80-1)
- ③ 学習目標 受講者の課題(教科、メンタル面)を解決
- ④ 使用した教材・リソース 受講者が各自持参した教材を使用
- ⑤ 受講者の募集方法

小松市学校教育委員会の開催する学校校長会にて趣旨説明し各学校を通じて支援が必要だと思われる在住外国人生徒にアンケート、申込書を配布した。また、通訳者が在住外国人保護者に呼び掛けて募集した。

(チラシ別添参照)

- ⑥ 受講者の総数 13 人 (延べ人数ではなく、受講した人数を記載すること。)
- ⑦ 開催時間数(回数) 64 時間 (全 32 回)

⑧ 日本語教室の具体的内容

回	開催日時	時間数	参加人数	国籍・母語(人)	教授者・補助者人数	内容
①	5月24日 14:00~16:00	2時間	8人	ブラジル・ポルトガル語(1人)フィリピン・タガログ語(1人)韓国・韓国語(1人)	教授者3人 補助者2人	宿題(英語・数学)
②	5月31日 14:00~16:00	2時間	10人	ブラジル・ポルトガル語(5人)韓国・韓国語(1人)	教授者3人 補助者2人	宿題(国語・数学・漢字)
③	6月7日 14:00~16:00	2時間	13人	ブラジル・ポルトガル語(5人)韓国・韓国語(1人)	教授者6人 補助者1人	宿題(作文・英語)
④	6月14日 14:00~16:00	2時間	10人	ブラジル・ポルトガル語(3人)韓国・韓国語(2人)	教授者4人 補助者0人	宿題(英語・国語・漢字)
⑤	6月21日 14:00~16:00	2時間	3人	ブラジル・ポルトガル語(4人)	教授者3人 補助者0人	宿題(数学)
⑥	6月28日 14:00~16:00	2時間	1人	ブラジル・ポルトガル語(1人)	教授者1人 補助者0人	宿題(社会)
⑦	7月5日 14:00~16:00	2時間	19人	韓国・韓国語(1人)	教授者17人 補助者0人	宿題(社会)
⑧	7月12日 14:00~16:00	2時間	7人	ブラジル・ポルトガル語(1人)	教授者5人 補助者0人	宿題(社会)
⑨	7月19日 14:00~16:00	2時間	5人	ブラジル・ポルトガル語(1人)	教授者3人 補助者0人	宿題(英語)
⑩	7月26日 14:00~16:00	2時間	5人	ブラジル・ポルトガル語(3人)	教授者1人 補助者0人	宿題(作文)
⑪	8月30日 14:00~16:00	2時間	5人	ブラジル・ポルトガル語(1人)	教授者3人 補助者1人	宿題(作文・社会)
⑫	10月4日 14:00~16:00	2時間	3人	ブラジル・ポルトガル語(1人)	教授者1人 補助者1人	宿題(国語)
⑬	10月11日 14:00~16:00	2時間	3人	ブラジル・ポルトガル語(1人)	教授者1人 補助者0人	宿題(国語)
⑭	10月18日	2時間	3人	ブラジル・ポルトガル語	教授者1人	宿題(漢字)

	14:00~16:00			語(1人)	補助者0人	
⑮	10月25日 14:00~16:00	2時間	3人	ブラジル・ポルトガル語(1人)	教授者1人 補助者0人	宿題(作文)
⑯	11月1日 14:00~16:00	2時間	4人	ブラジル・ポルトガル語(1人)	教授者2人 補助者0人	宿題(作文)
⑰	11月8日 14:00~16:00	2時間	10人	ブラジル・ポルトガル語(1人)	教授者8人 補助者1人	宿題(作文)
⑱	11月15日 14:00~16:00	2時間	10人	ブラジル・ポルトガル語(3人)	教授者6人 補助者1人	宿題(数学・社会)
⑲	11月22日 14:00~16:00	2時間	6人	ブラジル・ポルトガル語(1人)	教授者4人 補助者1人	宿題(社会)
⑳	11月29日 14:00~16:00	2時間	7人	ブラジル・ポルトガル語(1人)	教授者5人 補助者1人	宿題(国語)
21	12月6日 14:00~16:00	2時間	8人	ブラジル・ポルトガル語(2人)	教授者5人 補助者1人	宿題(国語・数学)
22	12月13日 14:00~16:00	2時間	5人	ブラジル・ポルトガル語(2人)	教授者3人 補助者1人	宿題(理科)
23	12月20日 14:00~16:00	2時間	11人	ブラジル・ポルトガル語(3人)	教授者7人 補助者1人	宿題(社会・英語)
24	1月10日 14:00~16:00	2時間	6人	ブラジル・ポルトガル語(2人)	教授者3人 補助者1人	宿題(英語)
25	1月17日 14:00~16:00	2時間	6人	ブラジル・ポルトガル語(2人)	教授者3人 補助者1人	宿題(英語)
26	1月24日 14:00~16:00	2時間	4人	ブラジル・ポルトガル語(2人)	教授者1人 補助者1人	宿題(英語)
27	1月31日 14:00~16:00	2時間	4人	ブラジル・ポルトガル語(1人)	教授者2人 補助者0人	宿題(英語)
28	2月7日 14:00~16:00	2時間	6人	ブラジル・ポルトガル語(3人)	教授者2人 補助者1人	宿題(英語・作文)
29	2月21日 14:00~16:00	2時間	10人	ブラジル・ポルトガル語(3人)ペルー・スペイン語(3人)	教授者3人 補助者1人	宿題(英語・漢字)
30	2月28日 14:00~16:00	2時間	7人	ブラジル・ポルトガル語(3人)ペルー・スペイン語(1人)	教授者2人 補助者1人	宿題(英語・社会)
31	3月7日	2時間	7人	ブラジル・ポルトガル	教授者3人	宿題(英語)

	14:00~16:00			語(2人)ペルー・スペイン語(1人)	補助者 0 人	
32	3月 14 日 14:00~16:00	2 時間	7人	ブラジル・ポルトガル語(2人)ペルー・スペイン語(1人)	教授者 2 人 補助者 2 人	宿題(英語)

⑨ 特徴的な授業風景(2~3回分)

(特徴が最もよく表れた日の授業報告を詳細に記載。また、教室風景の写真を数枚添付。)



8月30日(日)学習支援風景
夏休みの宿題を指導



12月20日(日)学習支援風景
宿題の作文「私の夢」

⑩ 活用した日系人等(日本語を母語としない)の名簿

氏名	母語(国籍)	来日年(日)数	参加回数	当該教室での役割
小島 マルセラ	ポルトガル語(ブラジル)	6 年	1 回	5/10 委員会で学校についてお話
ポンシアノ マルシア	ポルトガル語(ブラジル)	15年	2回	5/10,5/17 通訳
阿部 恵子	ポルトガル語(ブラジル)	20年	2回	5/10,5/17 通訳

⑪ 支援者の名簿(⑦以外)

氏名	所属	専門分野及び日本語教育に関する資格	参加回数(回)	当該教室での役割
大嶋ひかり	金沢大学	国際学類	1 1	教授者
小野田昌恵	金沢大学	国際学類	6	教授者
笠原はるか	金沢大学	国際学類	4	教授者
河合俊典	金沢大学	文学部史学科地理学	1 0	教授者
北村希	金沢大学	国際学類	5	教授者
飯田佐予子	金沢大学	国際学類	1	教授者

石川奈未子	金沢大学	国際学類	1	教授者
加藤光軌	金沢大学	国際学類	1	教授者
神田康平	金沢大学	国際学類	1	教授者
清原佳穂	金沢大学	国際学類	1	教授者
高橋涼太	金沢大学	国際学類	1	教授者
萩本郁美	金沢大学	国際学類	1	教授者
大沢紗希	金沢大学	国際学類	1	教授者
佐原康介	金沢大学	国際学類	1	教授者
田中沙樹	金沢大学	国際学類	1	教授者
斎木章太	金沢大学	国際学類	5	教授者
武澤有佳	金沢大学	国際学類	8	教授者
谷口侑希	金沢大学	国際学類	5	教授者
西村有貴	金沢大学	文学部国際文化科	7	教授者
長谷川 栞	金沢大学	国際学類	7	教授者
堀恵子	金沢大学	域創造学類	1 8	教授者
松本典子	金沢大学	文学部国際文化科	5	教授者
米良亘平	金沢大学	国際学類	4	教授者
山口あかり	金沢大学	国際学類	3	教授者
田中美紗	金沢大学	国際学類	3	教授者
岡本恭彦	金沢大学	文学部	3	教授者
鶴田星子	金沢大学	国際学類	2	教授者
下伊豆ちひろ	金沢大学	教員	4	教授者
西晴香	金沢大学	経済学部経済学科	1	教授者
長谷川圭子	金沢大学	教員	2	教授者
神谷浩夫	金沢大学	地域創造創造学類（地理学）	9	補助者
加藤和夫	金沢大学	人間社会研究域 歴史 言語文化学系	1	補助者
深澤のぞみ	金沢大学	人間社会研究域 国際 学類日本・日本語教育セ ンター	0	補助者
菅原真人	金沢大学	人間社会研究域 歴史 言語文化学系	0	補助者
福永憲昭	金明小学校	教諭	2	補助者
松下重雄	金沢大学	地域連携推進センター	1	補助者
宮島拓雄	金沢大学	人間社会研究域 歴史	0	補助者

		言語文化学系		
粕谷雄一	金沢大学	人間社会研究域 歴史 言語文化学系	1	補助者
志村恵	金沢大学	人間社会研究域 歴史 言語文化学系	10	補助者
荒井 美代子	小松市国際 交流協会	会長	4	アドバイザー
齋田 小夜子	小松市国際 交流協会	K I A専任日本語講師	1	アドバイザー
グラッシ 徳子	小松市国際 交流協会	K I A専任日本語講師	2	アドバイザー
海野 昂	小松市国際 交流協会	K I A専任日本語講師	1	アドバイザー
林 恵里子	小松市国際 交流協会	K I A専任日本語講師	2	アドバイザー
綾 美寿恵	小松市国際 交流協会	事務局長	4	アドバイザー
小島 マルセラ	小松市国際 交流協会	中学生	1	アドバイザー
ポンシアノ マル シア	小松市国際 交流協会	相談員	2	通訳
阿部 恵子	小松市国際 交流協会	相談員	2	通訳

4 事業に対する評価について

① 当初の学習目標の達成状況

教科及び日本語の支援に関しては、当然ながら、特に継続して参加した学習者の効果が高かった。学習目標に関しては、狭い意味での教科及び日本語学習の進展もさることながら、学習態度、集中力等の広い意味での学力の獲得に成果があると言えよう。

② 支援者の習得状況

支援者である学生ボランティアに関しては、外国籍の子どもが置かれている状況をじかに見聞・体験し、また学習支援と言うかたちで交流することが出来たので、社会的見地や学習指導方法の獲得の他、人間的な成長が見られた。

③ 日本語教室設置運営の効果、成果

毎週日曜日に教室を設置・運営したことにより、継続的な支援の枠組みが固まり、将来的な大きな発展につながる展望が開けたことは大いに評価できる。また、ボランティア募集のノウハウなど実務的な経験が蓄積されたことも評価されよう。

④ 地域の関係者との連携による効果、成果 等

大学と地域の交流団体が連携することによって、それぞれのスキルとノウハウを持ち寄ることが出来、より効果的な事業展開が可能になった。

⑤ 改善点、今後の課題について（具体的に記述する。）

<学習者及びボランティアの確保>

a. 現状

現状では、教室への参加者及びボランティアは数量的に限定的であり、特に複数のボランティアを確保するのに苦労があった。

b. 今後の課題

今後の課題として、地域に十分に情報を伝えて学習支援を真に必要とする学習者を掘り起こすことと、大学内の組織を更に充実させて、ボランティアの確保に支障のない体制を構築しなければならない。

c. 今後の活動予定、展望

ボランティアの確保に関しては、さらに教育系の学生たちの参加が見込まれるので、ボランティアの確保のメドは立った。学習支援を小学生中・高学年に拡大することにより、さらに効果が見込まれる。

⑥ その他参考資料

※写真は、肖像権等に配慮し、差し支えないものを添付すること。